会　　議　　録

|  |  |
| --- | --- |
| 会議名 | 平成29年度　グループホームかりん　第5回運営推進会議 |
| 日　時 | 平成30年2月8日(木)　13：30～14：30 | 場所 | 地域交流ホール |
| 出席者 | 推進委員：家族代表：１名民生委員：１名地域代表：１名地域包括支援センター：１名かりん職員：４名 |
| 欠席者 | 倉吉市役所職員：１名 |
| 議事１、開会・施設長：本日は寒い中、時間を作ってお越しいただき、ありがとうございます。かりんは順調に運営をいたしております。皆さまからご意見を頂き、より良いものにいたします。宜しくお願いいたします。・自己紹介２、利用状況報告について　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2/8　現在

|  |  |
| --- | --- |
| 入居者の状況 | 入居人数（１８ 名）　男性（ 3 ）名　　女性（１5）名 |
| 要介護１（9名）　要介護２（6名）　要介護３（2名）要介護４（1名）　要介護５（0名）平均要介護度（1.72） |
| 年齢（平均8５.8歳）（最若6７歳）（最高96歳） |

さくらの家～　要介護１（4名）　要介護２（3名）　要介護３（1名）要介護４（1名）　要介護５（0名）　平均要介護度（2.14）もくれんの家～要介護１（5名）　要介護２（3名）　要介護３（1名）要介護４（0名）　要介護５（0名）　平均要介護度（1.55）・12, 1月の状況報告12/2　女性　要介護２　退所12/3　女性　要介護１　入所＊インフルエンザA型12/13 １名、12/14 ２名、12/18 ２名 12/24インフルエンザ終結の連絡を行う。３、事業所活動報告について（１）12、1月活動状況と　その他生活の様子　　　・　添付資料にて説明（２）職員会議、研修会等**12/4法人経営研修会、12/14かりん運営推進会議****12/27避難訓練****1/19職員満足度アンケート検討会**＜毎月定例してあるもの＞・１日：運営会議・１５日：職員全体会・第２火曜：リスク委員会・第３木曜：サービス向上委員会・月末：ＧＨ係会議（12/27、1/29）・倉吉市介護相談員（12/5、1/16）４、事故・ひやりハット報告について（１）ヒヤリハット（12月：10件　　1月：　7件）※ヒヤリハットは事故が起こる前に気付いたこと、起こっても利用者には変化がなかった場合のこと

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 　 | 転倒 | 表皮剥離 | 異食 | 喉詰め | 離所 | 誤薬 | 情報共有 | その他 | 医療健康 | 利用者利トラブル |
| 転落 | 誤嚥 | ミス |
| 12月 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 3 | 0 | 3 | 1 | 0 |
| 　1月 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | ０ | 3 | 0 | 0 |

**1２月:**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 　 | なにが | 何がありましたか | 原因 | 予防策 |
| 　１ | 誤薬 | 朝の内服薬、日付が２日朝の薬がセットしてあった。日付違い。 | 薬、準備者、セット時、日付確認不足。 | 名前、日付、曜日を声に出して薬をセットする。 |
| 　２ | その他 | 床に入れ歯の金具の一部が落ちていた。 | 入れ歯の劣化 | 口腔ケア時、入れ歯の確認を行なう。 |
| 　３ | その他 | 居室の出入りが出来にくく、車椅子を何度も切り替えをしている。 | 居室前に長テーブルあり、車椅子操作が困難だった。 | 長テーブルの位置を変更する。 |
| 　４ | 転倒 | 寝起き後、足に力が入らずなかなか立つ事が出来ない。 | 環境整理不足。 | 用意している椅子に座ってもらうまでに、つかまる事の出来る物を用意する。 |
| 　５ | 転倒 | センサーマット音と離設用ベルを勘違いした。 | 音の把握間違え。 | 音の確認をし確認する。 |
| 　６ | 異食 | 居室に置いてある造花を口に入れようとしている。 | 認知症が進み食べ物の区別がつかなくなっている。 | 口にするような物は手の届く所に置かない。 |
| 　７ | 誤薬 | 夕食薬配薬時、Y氏の薬が入っていなかった。 | ２つの病院に通院しており、薬が分かりにくかった。 | 薬セット時は集中する。通院情報を確認する。 |
| 　８ | 医療管理 | 週１回の体重測定が忘れかけていた。 | 次の測定日を決めていなかった。 | 体重測定の曜日を決める。 |
| 　９ | 誤薬 | 夕食後薬の落下薬あり。 | 体調不良時で口が開かなかった。 | スプーンで確実に飲んでもらう。 |
| 　10 | その他 | 入浴時のぼせあり、一人で立ち上がれない状態だった。 | 普段から一人で入浴を希望し、長湯傾向であった。返事があった為大丈夫という思い込み。 | 時間を決めて確認し、浴槽の湯温、本人の確認を確実に行う。 |

**1月:**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 　 | なにが | 何がありましたか | 原因 | 予防策 |
| 1 | その他 | 義歯が付けていなかった。 | 今まで取ってしまう事はなかった。違和感があったかもしれない。 | 食事前、義歯が入っているか確認する。 |
| 2 | その他 | 居室の床に綿埃が沢山ある事に気づく。 | 床にマット対応なので埃がたちやすく、掃除しにくかったかもしれない。 | 毎日掃除機をかける。掃除の徹底。 |
| 3 | のど詰め・誤嚥 | 前日の誕生日のケーキを居室に持ち帰り食べていた。 | 居室へ持ち帰った事を知らなかった。 | 食べている時の見守り確認と、皿の回収時に確認。 |
| 4 | 転倒 | 他利用者の老人車に引っかかり、転倒しそうになった。 | 通り道に老人車が置いてあった。老人車のブレーキがかかっていなかった。 | 老人車の配置確認。老人車にブレーキを掛けるように伝える。 |
| 5 | 誤薬 | 口腔内に残渣(カブ)と、白い薬がみえる。 | 最近、左頬に残渣物がよく溜まっていた。薬は飲みこんだと思い込み。 | 食後、義歯を外し服薬する。 |
| 6 | その他 | 夕食後、下の義歯が入っていない。タンスに入っていた。 | 居室にて歯を取らなければという思い込みかもしれない。 | 口腔内の確認をする時間帯を設定し（食事前、おやつ前）、確認表を作成。 |
| 7 | 転倒 | センサーマット作動せず、靴下のまま歩いて出て来る。 | センサーマットの電源が入ってなかった。 | 電源の確認を必ずする。マットの上に立ち音が出るか確認する。 |

**（２）事故（1２月：　　0件、　1　月：　　件）**※事故とは起きてしまい利用者の観察が必要または治療が必要になったこと

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 転倒･転落 | ずり落ち | 喉詰め・誤飲・誤嚥 | 誤薬 | 離所 | 業務ミス | その他 | 医療 |
| しりもち | （表皮剥離） |
| 1２月 | 0 | 0 | 0 | 0 | ０ | 0 | 0 | 0 |
| 1月 | 3 | 0 | 0 | 0 | ０ | 0 | 0 | 0 |

**1２月**無し**1月**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 　 | どうなった | 発生状況 | 原因 | 再発防止策 |
|  | 転倒 | 右側を下にして転倒している。外傷なし。 | 下肢のふらつきあり。大きめのスリッパを履いている。 | 下肢筋力の維持を図るよう歩行訓練。シューズの検討。 |
|  | 転倒 | 居室ベッド横に、転倒している。 | 就寝薬が開始となっている。 | 時間帯を確認してトイレ案内を行う。24時間シートを記入。 |
|  | 転倒 | 居室からドスンと音がし、訪室すると、本人は起きて立っている。 | トイレに行きたかった。捕まる所が無かった。 | 居室空間を検討し、居室のベッドやタンスの位置を変え、捕まる所を作る。 |

その他* 2/8　現在　かりん待機者　44名

◆平成２９年１１月３０日　外部評価について1. **家族アンケートより**「もう少し身体を動かす訓練がして欲しい、筋力低下してしまう。」「音楽に合わせて体を動かす様体操を等の訓練がして欲しい。」との記入がある。実際にラジオ体操、リハビリ体操を行っているが、施設独自の楽しく、取り組みやすい体操を検討を行う。

→目標：10時、昼食前、15時、夕食前に体操を実施する。・ご利用者が楽しみやすいリズムの良い音楽を選択し、体操を考える。・体操を実施し、問題点を集約し、評価していく。（係会議等にて）・面会時や家族会等で家族と一緒に体操が出来る場面を設定する。1. **項目：運営に関する利用者、家族等の意見**

質の高いサービスを提供する為には、利用者本人、家族と職員との人間関係の構築が不可欠。今後家族と担当職員がゆっくり話し合えるような機会を作られたらとも思います。→目標：ご意見箱の活用を行う。・ご意見箱の活用ご家族へは面会時等にご意見用紙をお渡しし、記入して頂いたり、これをきっかけにゆっくりと話を行う。→家族会で話を行なう。ご利用者様へはご意見用紙記入や、話し合いの場が設定できる。1. **項目：事業所と地域とのつきあい、事業所の力を活かした地域貢献**

地域と交流を積極的に行っているが、地域交流スペースの活用が不十分であると感じている。→目標：地域交流スペースの活用する。・地域交流スペースの活用として、①小学校、中学校、高校生の活動の場所、②地域ボランティア、サークルの活動の場所、③Ｃａｆｅ、喫茶を行い地域の方に来て頂く等を実施し、認知症の人の理解や支援方法を地域の人々に向けて発信していく。**５、意見交換****・地域代表**・　事故ヒヤリの内容を聞いていて、大変だなと思いました。よく頑張っておられると思います。事故はなるべく少なくなるようにして、ミスのないかりんにして下さい。**・民生委員**・　事故ヒヤリで誤薬や義歯に関する事は多く発生しますね。入れ歯を使用していると、入れ歯が外れて、食べ物が歯茎に刺さったりします。認知症の人であれば、違和感があるとどうして良いかわからなく、直ぐに外してしまうのですね。色々観察をして凄いです。**かりん**→ご本人の口に合った義歯が必要です。お一人、お一人が違いますので、ご利用者の個性に合わせた対応が出来るように観察をしています。・体操はＮＨＫのテレビ体操はどうでしょうか。**かりん**→テレビ体操も研究をして、体操に取り入れます。**・地域包括支援センター**・ひやりハットで、「週１回の体重測定が忘れかけていた。」と報告がありました。心臓の負担の配慮など、細かい所に気を配っている所は素晴らしいと思います。・体操の件ですが、リハビリの専門職で、「ポストの会」があります。野島；生原さん、清水；藤岡さん　地域貢献事業で地域の事業所へ訪問をして専門職のアドバイスを受けることが出来ます。体操を効率的に行う為、手の伸ばし方はどうかなど良いアドバイスを頂けると思います。**・家族代表**・異食の事故ひやりについて、何か工夫をされていることはありますか？**かりん**→テーブルにはティッシュボックスはずっとは置かない。必要な時に置くようにしている。居室は利用者の生活環境に合わせたものにしているが、あまり殺風景にならないように工夫している。異食の可能のあるご利用者へはご家族に相談し、ボタンの衣服は止めて、ボタン無しの衣類に変更している。**・行政**・別の会議があり欠席です。 |
| 次回会議予定 | 平成30年　４月　12日（木）13：30～14：30　場所：グループホームかりん |

会議資料」「詳細な記録」がある場合には別添とすること。